

# あかこっこ

あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/

## わたり鳥の休けいポイント グラウンドを見てみよう！

学校のグラウンドで野鳥を見たことはありますか。島にしばふなどの広く平らな場所が少ないため、グラウンドには草地が好きな野鳥が集まります。多い時は一度に10種類ほどを見たこともあります。

よく見られるのは一年中、島で暮らすスズメやカワラヒワ、イソヒヨドリなどですが、春と秋のわたりの季節にはさらに多くの野鳥がやって来ます。そのひとつが、背中が茶色と黒のまだら模様のムナグロで、毎年数羽の群れを見えています。ほかにも、頭がオレンジ色のアマサギが羽を休めていたり、オシリを上下に動かしながら歩くセキレイの仲間が、エサを探したり、ケンカをしたり。グラウンドには、エサとなる植物のタネや虫がいるため、羽を休めたり、移動に備えてお腹を満たしたりと、それぞれが思い思いに過ごしています。よく見ると色々な野鳥が見つかります。

これからの季節、三宅島にさまざまなわたり鳥がやって来ます。みなさんのまわりの身近なグラウンドに注目してみてください。

(文・絵/T・S)



### ■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。

9月の無料開館日は3日（木）、15日（火）、27日（日）です。

### 三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2020.09 vol.282

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <http://www.wbsj.org/sanctuary/miyake/>（こちらからはカラー版をダウンロードできます。

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



## イベント情報

新型コロナウイルス感染防止のため、イベントの参加の際は以下にご協力ください。

- ・当日朝の検温で37.5℃以上ある方、体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- ・マスクを持参し、着用ください。
- ・3密になるような行動は避けながら、ご参加ください。

申込  
必要

### 秋の大路池ガイドウォーク

秋の始まりを探しながら大路池まで歩こう

【開催日】9月19日(土)、20日(日)、21日(月)、22日(火)

【時間】9:00～10:00 13:00～14:00 ※22日は9:00～10:00のみ実施

【対象】小学生以上 【定員】4名(要申込み)

【集合】アカコッコ館 【解散】大路池 南栈橋

【参加費】入館料200円(中学生以下、65歳以上は無料)

新型コロナウイルス感染症の今後の状況などによって、イベントの内容変更・中止となる場合がございます。最新の情報についてはアカコッコ館HP等をご覧ください。

## 秋の自然情報

秋は、わたり鳥がふたたび三宅島を訪れる季節です。わずかな間、羽を休めて冬を過ごす場所へと旅立つ旅鳥のほかに、そのまま島で冬を過ごす冬鳥がやってきます。また、さまざまな植物や樹木の花や実・タネも見ることができ、中には少し変わったものも。みなさんのまわりで、見たことがない・変わったものを見つけたら教えてくださいね。



### チョウゲンボウ

ハヤブサの仲間で、海岸近くの電線などで見ることができます。体はカラスよりも小さく、クリっとした目がかわいい野鳥です。羽ばたいて空中で静止する、ホバリングという特ちょう的な飛び方をします。時には、そこから急降下して昆虫などをつかまえることも。運が良ければ、かわいらしい見た目とはちがった、ダイナミックな姿が見られます。



### ナンバンギセル

タバコをすう道具の煙管(キセル)に形が似ていることから、この名前がつきました。この植物には、栄養をつくる緑色の葉がありません。それは、ほかの植物から栄養をうばって育つ寄生植物のため、持つ必要がないからです。三宅島では、ハチジョウススキに寄生します。ススキの根元を探すと、ナンバンギセルが見られるかもしれません。